


インターネット請求への移行手順について

平成 30 年 3 月末で、介護給付費等の ISDN 回線での請求が終了します。
今後、ISDN 回線での請求ができなくなってしまうため、インターネット回線での請求へ
お早めに移行いただきますようお願いいたします。
なお、本紙にて必要な移行手順をまとめましたので、お役立てください。

-移行手順についてよくあるお問合せ-



インターネット請求には、どんな準備が必要？

主に、以下 4 点の準備が必要です。

○パソコン等の動作環境の確認

○インターネット請求開始の届出

…国保連合会に届出を提出し

インターネット請求用のユーザ ID を取得します。


○電子証明書の取得

…発行申請し、発行されたらインストールします。


○統合インストーラによるインストール

…インターネット請求の際に使用するプログラムを
インストールします。

※詳しい手順は、次ページをご確認ください。




請求業務を業者に代行してもらう場合、
電子証明書の取得や統合インストーラによるインストール等は
不要となります。詳しくは、該当業者の問合せ窓口へご確認ください。



準備期間はどれくらいかかる？

国保連合会の運用や必要な準備の内容によって異なりますが、
届出から請求ができるようになるまで、1ヶ月程度かかります。



準備にはどれくらい費用がかかる？

電子証明書の発行手数料がかかります。※有効期間 3 年間
(介護保険証明書：13,200 円、介護・障害共通証明書：13,900 円)
その他に、インターネット回線、請求ソフト等に費用がかかります。

終わったら
チェック!

-移行手順-

□ 1.動作環境の確認

インターネット請求の動作環境を満たしたパソコンをご準備ください。

OS : Microsoft Windows 10 / Microsoft Windows 8.1 / Microsoft Windows 7 (Service Pack 1)

ブラウザ : Internet Explorer 11

通信回線 : インターネット回線 (推奨 ADSL 以上)

※OSのエディション等、詳細は手順3の「介護電子請求受付システム」でご確認ください。



□ 2.インターネット請求開始の届出をする

まずは、国保連合会に「請求方法変更の届出」をします。

届出が承認されると、「電子請求登録結果に関するお知らせ」が届きます。

ユーザIDや仮パスワード等が記載されていますので、大切に保管ください。

※各都道府県の国保連合会によって、届出方法が異なります。

詳細は、国保連合会のホームページをご確認いただくか、国保連合会へ直接お問合せください。

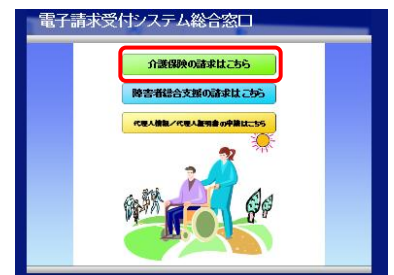


□ 3.介護電子請求受付システムへログインする

「電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されたユーザID及び仮パスワードを使用し、介護電子請求受付システムにログインします。

※介護電子請求受付システムで、インターネット請求に必要なプログラムやマニュアルの取得等の準備をします。

URL : <http://www.e-seikyuu.jp/>



□ 4.電子証明書を取得する

介護電子請求受付システム ログイン後の[証明書]メニューで、発行申請をします。

発行申請後、数日で国保連合会から発行されますので、

お使いのパソコンに、ダウンロード・インストールを行ってください。

※電子証明書の取得手順については、

『介護電子請求受付システム 導入マニュアル』3.2.電子証明書の取得 をご確認ください。



□ 5.統合インストーラをインストールする

導入手順については、介護電子請求受付システム FAQ「統合インストーラのインストール方法」をご確認ください。なお、統合インストーラは、請求ソフトで請求情報を送信する際に、自動的に働くプログラムです。インストール後に設定等の作業はありません。

-介護電子請求受付システムでの準備は完了です-

移行手順 1～5 が終わりましたら、
介護電子請求受付システムでの準備は完了です。
続いて、お使いの請求ソフトに
インターネット請求の設定等を行ってください。



お問合せ先について

インターネット請求への移行作業について、
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

◆インターネット請求の準備や、電子請求受付システムの操作方法について

介護電子請求受付システムヘルプデスク

TEL : 0570-059-402 FAX : 0570-059-422

メール : mail-kaigo@support-e-seikyuu.jp

※営業時間等の詳細については、介護電子請求受付システムログイン前の
[FAQ]メニューでご確認ください。

◆請求ソフトの操作方法について

国保中央会の介護伝送ソフトをお使いの場合

介護伝送ソフトヘルプデスク

TEL : 0570-059-401 FAX : 0570-059-411

メール : k-denso@trust.ocn.ne.jp

※営業時間等の詳細については、国保中央会介護伝送ソフト
ホームページの[ヘルプデスク]メニューでご確認ください。

その他の請求ソフトをお使いの場合は、
お使いの請求ソフトの問合せ窓口へお問合せください。



介護電子請求受付システムには、請求情報の作成や送信機能は用意されていません。
別途、「国保中央会介護伝送ソフト」などの請求ソフトをご準備ください。



電子証明書の発行手数料は、事業所番号ごとにかかります。
複数の事業所番号をお持ちの場合、1つの電子証明書で100事業所まで請求ができる
代理請求をご検討ください。

代理請求をする場合、移行作業の流れ 手順 2 の後に、代理人申請の手続きが必要です。
詳しくは、代理人申請電子請求受付システム ログイン前に掲載されている

 「代理人申請 電子請求をはじめる前に」をご確認ください。

《代理請求編》インターネット請求への移行手順について

平成 30 年 3 月末で、介護給付費等の ISDN 回線での請求が終了します。
今後、ISDN 回線での請求ができなくなってしまうため、
インターネット回線での請求へお早めに移行いただきますようお願いいたします。

なお、インターネット請求には、2 つの請求方法（事業所請求、代理請求）があります。
本紙では代理請求の概要及び移行手順をまとめましたので、お役立てください。

-移行手順についてよくあるお問合せ-



代理請求とは？どんなメリットがある？

複数事業所の請求を、代理人が 1 つのユーザ ID でまとめて行う請求方法です。

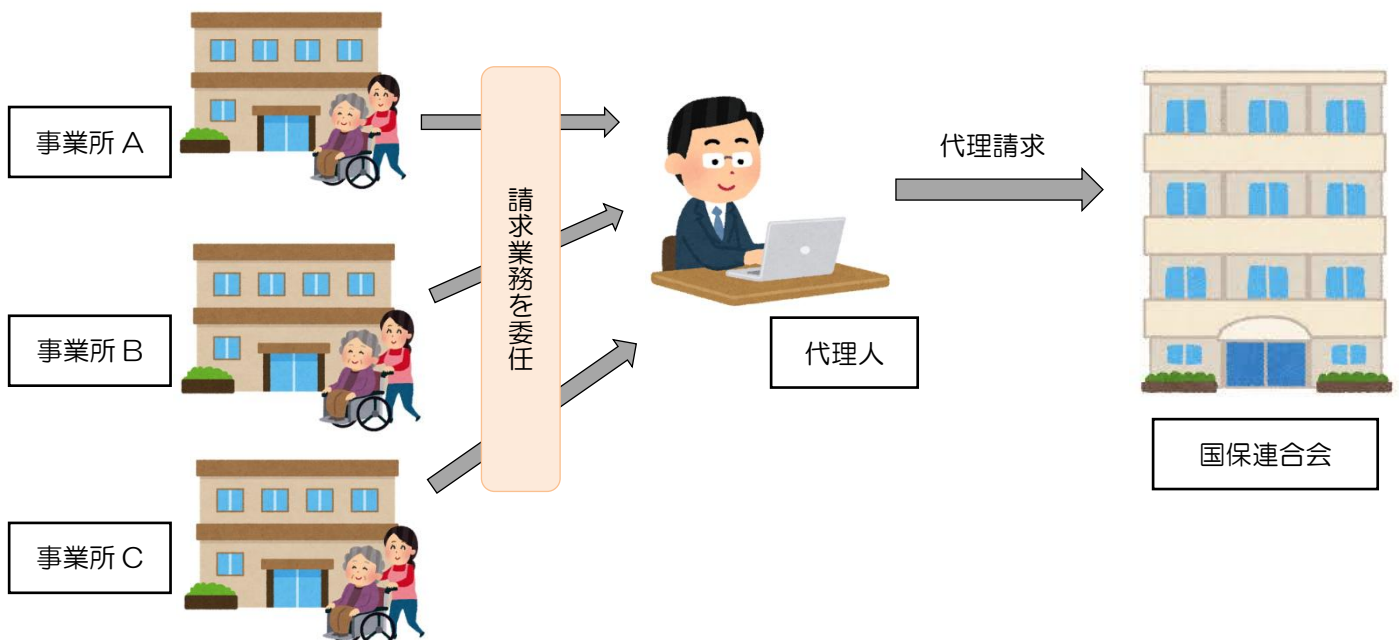
例えば、事業所を複数運営している場合に、本社等の請求担当者がすべての事業所の請求をまとめて行ったり、または請求業務を業者に代行してもらう形態等があります。

また、1 つの電子証明書で 100 事業所の請求が可能のため発行手数料を抑えることができます。

事業所請求の場合、ユーザ ID（事業所番号）ごとに電子証明書が必要となるため、発行手数料もユーザ ID（事業所番号）の数だけかかります。



◆代理請求のイメージ





代理請求の場合、どんな準備が必要？

主に、以下 5 点の準備が必要です。

○パソコン等の動作環境の確認

○インターネット請求開始の届出

…国保連合会に届出を提出し

インターネット請求用のユーザ ID を取得します。

○代理人情報の申請

○電子証明書の取得

…発行申請し、発行されたらインストールします。

○統合インストーラによるインストール

…インターネット請求の際に使用するプログラムをインストールします。

※詳しい手順は、次ページをご確認ください。



請求業務を業者に代行してもらう場合、

電子証明書の取得や統合インストーラによるインストール等は

不要となります。詳しくは、該当業者の問合せ窓口へご確認ください。



準備期間はどれくらいかかる？

国保連合会の運用や必要な準備の内容によって異なりますが、届出から請求でできるようになるまで、1ヶ月程度かかります。



準備にはどれくらい費用がかかる？

電子証明書の発行手数料がかかります。※有効期間 3 年間

(介護保険証明書：13,200 円、介護・障害共通証明書：13,900 円)

その他に、インターネット回線、請求ソフト等に費用がかかります。

1.動作環境の確認

インターネット請求の動作環境を満たしたパソコンをご準備ください。

OS : Microsoft Windows 10 / Microsoft Windows 8.1 / Microsoft Windows 7 (Service Pack 1)

ブラウザ : Internet Explorer 11

通信回線 : インターネット回線 (推奨 ADSL 以上)

※OS のエディション等、詳細は手順 3 の「代理人申請電子請求受付システム」でご確認ください。



2.インターネット請求開始の届出をする

まずは、国保連合会へ事業所番号ごとに「請求方法変更の届出」をします。
届出が承認されると、「電子請求登録結果に関するお知らせ」が届きます。
ユーザ ID や仮パスワード等が記載されていますので、大切に保管ください。



※各都道府県の国保連合会によって、届出方法が異なります。

詳細は、国保連合会のホームページをご確認いただくか、国保連合会へ直接お問合せください。



3.代理人情報の申請をする

「電子請求登録結果に関するお知らせ」が届きましたら、
代理人申請電子請求受付システムにアクセスし、代理人情報の申請をします。
詳しい手順については、📖「代理人申請電子請求をはじめる前に」ご確認ください。

※代理請求する事業所を、すべて委任事業所として登録します。

登録の際、事業所のユーザ ID を入力しますので

「電子請求登録結果に関するお知らせ」をご用意ください。

※代理人申請電子請求受付システムで代理人情報の申請や、
インターネット請求に必要なプログラム及び
マニュアルの取得等の準備をします。

URL : <http://www.e-seikyuu.jp/>



4.「電子請求代理人登録結果に関するお知らせ」を受領する

国保連合会に申請が承認されると、「代理人登録結果に関するお知らせ通知」メールが届きます。
ユーザ ID と初回仮パスワードを使用し、代理人申請電子請求受付システムにログインします。

ログイン後のお知らせに、「代理人登録結果に関するお知らせ通知」が掲載されていますので
添付ファイルの「代理人登録結果に関するお知らせ」を取得します。

証明書発行用パスワードが記載されていますので、大切に保管ください。

□ 5.代理人情報を追加する ※複数都道府県に請求を行う場合

複数の都道府県の国保連合会へ請求を行う場合、都道府県ごとに代理人のユーザIDが必要です。
代理人情報の追加申請を行ってください。

※追加方法等の詳細については、

『代理人申請電子請求受付システム 操作マニュアル』3.5.代理人情報の申請 をご確認ください。



□ 6.電子証明書を取得する

代理人申請電子請求受付システム ログイン後の[証明書]メニューで、発行申請をします。
発行申請後、数日で国保連合会から発行されますので、
お使いのパソコンに、ダウンロード・インストールを行ってください。

※発行申請及びインストールの際に証明書発行用パスワードを使用しますので、

「電子請求代理人登録結果に関するお知らせ」をご用意ください

※手順については、

『代理人申請電子請求受付システム 導入マニュアル』3.2.電子証明書の取得 をご確認ください。



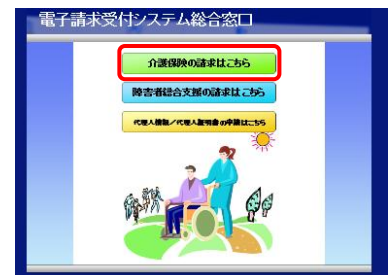
□ 7.統合インストーラをインストールする

導入手順については、介護電子請求受付システム FAQ

「統合インストーラのインストール方法」をご確認ください。

なお、統合インストーラは請求ソフトで請求情報を送信する際に自動的に働くプログラムです。

インストール後に設定等の作業はありません。



-電子請求受付システムでの準備は完了です-

移行手順 1～7 が終わりましたら、
代理人申請電子請求受付システムでの準備は完了です。
続いて、お使いの請求ソフトに
インターネット請求の設定等を行ってください。



お問合せ先について

インターネット請求への移行作業について、
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

◆インターネット請求の準備や、電子請求受付システムの操作方法について

介護電子請求受付システムヘルプデスク

TEL : 0570-059-402 FAX : 0570-059-422

メール : mail-kaigo@support-e-seikyuu.jp

※営業時間等の詳細については、介護電子請求受付システムログイン前の
[FAQ]メニューでご確認ください。

◆請求ソフトの操作方法について

国保中央会の介護伝送ソフトをお使いの場合

介護伝送ソフトヘルプデスク

TEL : 0570-059-401 FAX : 0570-059-411

メール : k-denso@trust.ocn.ne.jp

※営業時間等の詳細については、国保中央会介護伝送ソフト
ホームページの[ヘルプデスク]メニューでご確認ください。

その他の請求ソフトをお使いの場合は、
お使いの請求ソフトの問合せ窓口へお問合せください。



電子請求受付システムには、請求情報の作成や送信機能は用意されていません。
別途、「国保中央会介護伝送ソフト」などの請求ソフトをご準備ください。